

進路だより

令和3年度 2学期
栃木県立聾学校 進路指導部
令和3年12月24日発行

7月～11月に進路指導部で行った主な行事を紹介します。

中学部・高等部職場見学 (中学部B組、高等部C, D組) 7/9 (金)

今年度は益子町にある、社会福祉法人美里学園に職場見学に行ってきました。施設到着後、作業内容についての説明をお聞きし、現在美里学園で働いている本校卒業生からも直接話を聞かせていただきました。生徒たちは事前に考えていた質問をし、先輩が回答してくださっているのを真剣な表情で聞いていました。その後、実際に働いている様子を間近で見学することができ、この見学を通して働くことへの意識が高まったのではないかと思います。昼食時は、真岡にあるそらまめ食堂を利用しました。どの生徒もおいしそうに完食していました。今回の見学で学んだことを生かして、日々の学習活動の中で、働くために必要な力を高めていければと思います。



高等部 インターンシップ

2年生1名が8月2日から5日間の日程でマルハニチロ(株)で、3年生1名が11月24日から3日間の日程でいすゞ自動車(株)でそれぞれ実施させていただきました。今年度も新型コロナウイルスの感染状況を見極めながらの実施となりました。マルハニチロ(株)では、主に魚肉ソーセージの包装作業を行い、いすゞ自動車(株)では、エンジン内部部品の組立作業を行いました。マルハニチロ(株)では、手際良くソーセージを検品して束ねることができ、機械を扱う時にも周りをよく見て冷静に丁寧に作業することができていました。いすゞ自動車(株)では、工具を上手に使いボルトの締め付けを行って作業に対する姿勢も良く1台1台丁寧に作業に取り組んでいました。今後の課題や助言としてサポートがない中で同じような作業を実施することや苦しい事があっても努力して乗り越えて欲しいなどのご意見をいただきました。今後に生かしていきたいと思います。

高等部 福祉相談会 7/28 (水)

高等部2・3年の、福祉的就労を検討している宇都宮市在住の生徒を対象に、福祉相談会を本校会議室を会場にして行いました。宇都宮市健康福祉部障がい福祉課の担当者2名と相談支援専門員の方々に、保護者からの質問に答えていただいたり、就労に向けたアドバイスをいただいたりしました。質問については、卒業後のサービスの利用手続き方法について答えていただきました。就労に関しては、「家での手伝い」では毎日やることを決めて、身の周りのことは自分でできるようにしていくことが本人の成長につながっていくことや、体力をつけることの大切さなど、分かりやすいアドバイスをいただきました。



高等部 校内作業実習の様子 (10月)

中学部 校内作業実習（B組） 10月

10月18日から22日の5日間で校内作業実習を行いました。前回同様、平石化成品工業株式会社よりゴムモール切りの仕事を、株式会社アローブクラウンよりマジックテープ切りの仕事をいただきました。1回目の校内作業実習での作業内容をしっかりと覚えており、一人で作業工程を進めていく様子やいただいた仕事を丁寧に集中して行う生徒たちの様子を見て、改めて成長を感じ取ることができました。今回の経験を生かし、さらに働くことへの意識を高めていきたいと思えます



小学部 進路の時間（1組）

1, 2, 3年1組

将来仕事をするために今から大切なことについて学習しました。どんな仕事をするにしても、自分のことは自分ですることや挨拶がきちんとできること、決まりを守ることなどが重要だと確認しました。今から必要なことが当たり前できるように支援したいと思えます。

4, 6年1組

身のまわりの職業や本校卒業生の進路先について学習しました。具体的な進路の決め方を知り、自分の希望を叶えるためには日々の学習の積み重ねはもちろん、その仕事について詳しく調べることや場合によっては資格をとらなければならないことを学びました。



小学部 進路の時間（2組）

高等部の作業体験を実施しました。最初に作業を進める上で大切な挨拶や言葉を教えてもらってから作業に取り組みました。高等部生にやり方を教えてもらいながら、やすりがけやニス塗りをして皿を作りました。決められたことを、時間内に根気強く丁寧に取り組むことの大変さを実感しました。集中して頑張り、とても疲れた様子でしたが、皿が完成し達成感を味わうことができました。



中学部 職場体験（A組） 11月

例年2年生が職場体験を実施しますが、昨年度は新型コロナウイルス感染防止のため実施できませんでした。今年度は2年生と3年生で実施することができました。

本来の職場体験学習は、近隣のスポーツ店や洋品店などの事業所で働く経験をしますが、今年度は(株)平石化成工業様からスポンジとシートの袋詰め作業をいただき、視聴覚室を工場に見立てて実施しました。

実際に店頭に並ぶ製品を扱うため、緊張感をもちながら仕事に取り組みました。仕事に必要な『報告・連絡・相談』の大切さを一人一人が体験できた3日間だったと思えます。

